

大切なご家族のための

レスパイト入院

レスパイトとは

レスパイトとは「**小休止**」「**一時預かり**」といった意味を持つ言葉です。介護する側も受ける側もそれぞれ何らかのストレスを抱えながら日常生活を送っています。レスパイト入院は、介護する側・受ける側双方のストレス軽減が目的です。色々な理由で一時的に在宅での介護が困難になった場合などはお気軽にご相談ください。

対象の方

レスパイト入院は、介護保険のショートステイ利用困難な方（医学管理が必要な方）も対象としています。

- ・神経難病の方
- ・人工呼吸器を装着されている方
- ・気管切開を受けられた方
- ・胃ろう、腸ろうなどの経管栄養や静脈栄養の方（口からの飲食が困難な方）
- ・自立歩行や排せつが困難な方
- ・治療に係る処置が必要な方

レスパイト入院のメリット

介護認定待ちの方も利用できます。
病気の悪化や変化に迅速に対応できます。

○一回の入院期間の**目安は14日程**です。

- ・レスパイト入院の合計通算日数は60日、その後は三か月間利用不可。

例) 一月14日間利用を四か月連続で利用し、五か月目に4日間利用したとすると

1月	2月	3月	4月	5月	6~8月	9月
14日 利用	14日 利用	14日 利用	14日 利用	4日 利用	レスパイト入院の通算日数が 60日を超えたため、最後の退院から 三か月間ご利用できません	14日 利用

手続きの流れ

①担当のケアマネージャーさん等へ
レスパイト入院を○月○日から○日間利用したい旨をお知らせください。

②担当のケアマネージャーさん等から
当院地域医療連携室へ申し込みをしていただきます。

～ケアマネさん等から当院へFAX頂く書類～
入院される場合

- ①レスパイト入院申込書
- ②診療情報提供書（当院かかりつけでない場合）
- ③ADL表



③予定確認調整後、当院担当者より患者さん担当ケアマネさんへ
お電話にて入院日をお知らせいたします。

Q&A

Q.ショートステイとレスパイト入院の違いは何ですか？

A.ショートステイでは、胃ろうや酸素吸入、点滴等の医療が必要な方は
対応が困難となる場合がございますが、レスパイト入院では対応が可能となります。

Q.費用はどのくらいかかりますか？

A.医療保険を利用するため、1～2割負担の方が14日間利用した場合、
約7～8万円かかります。（医療費＋食事代）

※3割負担の方や限度額認定証をご利用の方はその制度に準じます。

※おむつ等アメニティをご利用される方は別途費用がかかります。

（アメニティ会社との契約が必要となります。）

Q.レスパイト入院時、在宅療養で服用している薬はどうしたらよいですか？

A.在宅療養で服用されている薬やストーマ等の医療器材は、入院日数分ご持参ください。